

事業番号	01 03 02	事業改善シート(令和3年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	地域防災力充実事業	部局	危機管理部	課・室	危機管理防災課		
		実施期間	S38 ~	E-mail	bosai@pref.nagano.lg.jp		
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)							
8つの重点目標							
総合的に展開する重点政策	4-1 県土の強靱化						

1 事業の概要

事業の現状・目指す姿(予算編成時)及び実施内容	【現状】	<ul style="list-style-type: none"> 「自らの命は自らが守る」意識の醸成や、適時適切な避難を促す仕組みづくりを推進し、逃げ遅れゼロの実現を目指すため、信州防災アプリの構築など様々な取組を実施している。 災害発生時における被害を最小限にとどめるため、災害発生時の状況を想定した各種訓練を実施している。
	【目指す姿】	防災意識の向上(自助)や地域の支え合いの強化(共助)に向けた支援策を実施することにより、自助、共助、公助を組み合わせた防災意識の高い社会の実現を目指す。
	【実施内容】	逃げ遅れゼロプロジェクトの強化・推進事業(信州防災アプリの構築)、避難所TKB環境改善向上事業、長野県総合防災訓練実施、市町村減災トップフォーラム

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし、—:数値なし]									
No	成果指標	単位	R1年度	R2年度	推移	R3年度	推移	R3年度目標値	達成状況
1	市町村減災トップフォーラム参加市町村数	市町村	中止	中止	—	76	↑	35	達成
2	自主防災組織の組織率	%	94.5	94.8	↑	95.1	↑	96	未達成
3	地震保険加入率	%	64.7	66.4	↑	67.8	↑	68	未達成
4	長野県総合防災訓練参加者数	人	中止	160	↑	320	↑	2,500	未達成
5									

事業コスト	区分(単位:千円)	R1年度	R2年度	R3年度
	前年度繰越額			
	当初予算額	15,510	15,432	47,026
	補正予算額			
	合計(A)	15,510	15,432	47,026
	うち一般財源	14,004	8,682	42,575
	決算額(B)	10,080	7,866	44,459
職員数(人)	5.0	5.0	5.0	

成果指標及び目標値の設定理由	<ol style="list-style-type: none"> より多くの市町村が参加することにより、総合的な防災力向上が見込まれるため。 地域の支え合いの強化(共助)の中核をなす自主防災組織の組織率の向上により、地域防災力の強化が図られるため。 保険共済への加入という自助の促進を図り、災害発生時の公費支出を抑制するため。 災害時に即応できる体制を確立するとともに、広く防災意識の普及高揚を図り、地域防災力の向上に資するため。
達成状況の分析	<ol style="list-style-type: none"> コロナ禍により3年ぶりの開催となったが、Web形式の併用実施にしたため、多くの市町村が参加することができた。 組織率全体は上昇しているが、上昇幅が小さく、減少した市町村もあるため達成できなかった。 県民の地震保険・共済への加入促進に資するため、加入促進に係る新聞広告・WEB広告掲載、ラジオスポット広告などを実施。R3年度の付帯率については、R4.8月公表のため、現状分析ができない。 11月に実施したが、新型コロナウイルス感染症の影響により規模を縮小しての開催となった。

主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ✓信州防災アプリを運用開始 <ul style="list-style-type: none"> 大雨災害が頻発化・激甚化する中、災害にそなえ、防災を学び、適時適切な避難行動を支援するため、信州防災アプリを構築し、令和3年10月から運用を開始。 ✓避難所TKB環境改善の向上 <ul style="list-style-type: none"> 洋式便器や水洗及び簡易水洗機能などを備えた「快適トイレ」を災害時に調達できるようにするため、県内レンタル会社に「快適トイレ」購入費用の一部を補助 キッチンカーによる食事提供の仕組みづくりに向けて、令和3年12月にキッチンカー事業者との交流会を実施 避難所の良好な生活環境の確保に向けて、避難所における段ボールベッドの設置方法や区画割について学ぶ研修会を令和3年5月に実施
------	---



2 今後の事業の方向性

	課題等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	<p>【長野県総合防災訓練事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 東日本大震災、令和元年東日本台風等の災害を踏まえ、より多くの県民の防災や減災に関する意識を高めることが必要。 <p>【逃げ遅れゼロプロジェクトの強化・推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和元年東日本台風災害をはじめ、近年、気象災害が激甚化、頻発化しており、住民の適切な避難行動を促す取組が必要。 <p>【避難所TKB環境改善向上事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 大規模災害が発生し、住民が避難所に一定期間避難せざるを得ない場合の備えとして、避難所におけるTKB(トイレ・キッチン・ベッド)の環境改善が必要。 	<ul style="list-style-type: none"> 大規模災害を想定した実働型の訓練を実施することにより、災害時に即応できる体制の確立を目指す。 「逃げ遅れゼロプロジェクト」の強化・推進を継続し、逃げ遅れゼロの実現を目指す。 避難所における精神的・肉体的な負担をできるだけ軽減するため、引き続き、避難所TKB環境改善を向上する取組を進める。

事業名	地域防災力充実事業	部局	危機管理部	課・室	危機管理防災課
-----	-----------	----	-------	-----	---------

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
1	逃げ遅れゼロプロジェクトの強化・推進事業	- 千円	- 千円	31,294 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)	
1	信州防災アプリの構築(デジタル版「マイ・タイムライン」「防災県民手帳」)	委託	災害にそなえ、防災を学び、適時適切な避難行動を支援する「信州防災アプリ」を構築し、令和3年10月にリリース。 【令和4年3月末時点 15,219DL】	
2	率先安全避難者制度の運用(自主防災組織リーダー研修会の拡充)	直接	自主防災リーダーの基本的な知識、技術を身に着ける研修会をWebにて開催。率先安全避難者による取組について説明。 【開催日:令和4年1月18日、参加者:145名】	

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
2	避難所TKB環境改善向上事業	- 千円	- 千円	4,143 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)	
1	仮設トイレ快適環境創出事業	補助金	快適トイレの導入を促進するため、県内レンタル業者に対して快適な仮設トイレの購入に係る対象経費について補助を実施した。 【令和3年度 36基の快適トイレ購入補助】	
2	避難所における良好な生活環境のあり方検討会	直接	避難所における段ボールベッドの設置方法等について学ぶ市町村担当向けの研修会を実施した。【開催日:令和3年5月25日、参加者:30市町村56名】 キッチンカーによる食事提供の仕組みづくりに向けて、キッチンカー事業者との交流会を実施した。【開催日:令和3年12月15日、参加事業者数:14団体】	
3	避難所・孤立集落多角的電源確保事業	直接	LPガス式可搬型発電機及び太陽光パネル発電機を各2基導入し、長期的な停電発生時に備え、多角的な電源を確保した。	

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
3	大規模風水害・地震を想定した災害対応力向上事業	- 千円	3,606 千円	2,860 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)	
1	大規模災害図上訓練の実施	委託	大規模地震が発生したことを想定し、人命救助の応急期における被災者支援等の検討をする図上訓練を実施した。 【令和3年度地震総合防災訓練 参加人数30名】 ※8月の大雨災害により延期し、新型コロナウイルス感染症の影響により縮小開催。	

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
4	長野県総合防災訓練事業	458 千円	1,202 千円	1,028 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)	
1	県総合防災訓練の実施	直接	県下1カ所を選定し、防災関係機関の参加を得て、総合的な防災訓練を実施【令和3年度長野県総合防災訓練 共催:駒ヶ根市 参加人数:320人】 ※新型コロナウイルス感染症により規模を縮小して実施	

事業名	地域防災力充実事業	部局	危機管理部	課・室	危機管理防災課
-----	-----------	----	-------	-----	---------

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
5	市町村減災トップフォーラム事業	25 千円	0 千円	704 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)
1	市町村減災トップフォーラムの開催	直接	8月5日に信州INAセミナーハウスにおいて市町村長を対象とした危機管理に関する研修を実施。対面とWebを併用し、講演・演習・ワークショップを行った。【参加者:120名(現地:36名、Web:84名)】

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
6	防災指導員配置事業	2,378 千円	2,286 千円	2,501 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)
1	一般県民向け出前講座等の実施	直接	地域防災力の向上を図るため、県政出前講座を実施。新型コロナウイルス感染症により中止期間あり。 【県政出前講座 開催回数 13回 参加者数 476人】

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
7	災害対応用石油製品備蓄促進事業	- 千円	1,506 千円	1,479 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)
1	住民向け備蓄	負担金	災害時の住民向け燃料確保のため、非常用電源を備えた「住民拠点SS」に、常時、燃料を備蓄するための管理費を負担した。 【住民拠点SS51箇所、備蓄燃料329KL】

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
8	地震保険・共済加入促進協議会負担金	246 千円	438 千円	450 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)
1	令和元年東日本台風・神城断層・県北部地震復興企画記事への広告掲載	負担金	県民の地震保険・共済への加入促進に資するため、協議会を組織しており、加入促進に係る広告掲載を実施するなど協議会活動経費の一部を負担【10月12日(令和元年東日本台風発災日)、11月22日(神城断層地震発災日)及び3月12日(長野県北部地震発災日)信濃毎日新聞への紙面掲載、WEB広告への掲載等により、県事業HPへのアクセス件数が2,588imp(R3.9月～R4.3月)】